

3 類型	鉦工業品	通巻番号	5 - 2 1 - 0 3 3
地域資源名	湖東麻織物（近江上布）	認定日	平成 2 2 年 2 月 1 6 日
地 域	滋賀県東近江市、彦根市、 愛荘町、豊郷町	所管省庁	経済産業省

事業名：麻を基調とした麻五重織商品の企画・開発及び販路開拓

会社名：株式会社おおまえ 所在地：滋賀県東近江市小川町1413
 連絡先：TEL：0748-42-0805 HP：http://reedy.jp
 FAX：0748-42-5751

事業概要（新たな活用の視点）

・湖東地域に永年にわたり培われてきた近江上布の技術を活用し、非常に困難とされてきた麻五重織による寝具類（シーツ、肌掛け布団、枕カバー、座布団カバー、ひざ掛け）を開発する。

・開発する製品は、肌触りがよく、空気層が厚く、軽い素材の特性を基調として、天然繊維との交織や柿渋染等の加工を加えることで全シーズンに対応した製品とする。



【五重織ケット着用例】

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

競争力

・他の産地にはない「こんにやく糊」を利用した前処理加工などの蓄積された麻の加工技術が、多様な目的に適用した素材の加工を可能にしている。

・開発理念として自然志向を堅持し、購入後に使用が進み廃棄される段階となっても「トリプル利用（ふきん、垢すり、わた）」として利用できる、環境に配慮した製品として開発を進める。

市場性

・現在市場に出回っている綿製、麻綿混製などの他製品と比較しても、快適性、感触、耐久性に優れていることから、高級寝具として十分な市場がある。

販路

・既存の販売ルートに依存せず、新たに高級雑貨店などへも販路を開拓する。

・同時に、既存商品で実績のあるWebでの直販により、消費者分析と消費者の声の吸収を図る。



【洗いによる縮み処理後
天日干し例】

地域資源における関係事業者との連携

・地域内協力工場として、麻織物関連企業との連携を進めるとともに、滋賀県東北部工業技術センターから製品の物性値測定、それに伴う品質保証面での指導を受ける。